

## 第1回 体育施設（三瀬・城島地域）指定管理者候補者選定委員会 会議録

日時：令和元年6月10日（月）10：00～11：00

場所：市役所306会議室

出席：大橋充典委員、石井寿佳委員、陣内博委員、西村信二委員、水落留美子委員  
（全員出席）

開会

委嘱状の交付

委員紹介

事務局紹介

議題

- （1）委員長及び副委員長の互選について
- （2）募集要項（案）について
- （3）指定管理者募集に係る告示（案）について
- （4）指定管理者候補者選定要領（案）について

その他

閉会

議題（1）委員長及び副委員長の互選について

事務局 提案理由として、久留米市教育委員会が管理する公の施設の指定管理者の指定の  
手続等に関する規則により準用する、久留米市公の施設の指定管理者の指定の手続  
等に関する条例施行規則第8条の規定に基づき、委員長及び副委員長1名を互選に  
より定めるもの。

委員長を西村委員、副委員長を石井委員に互選し、全委員承認

議題（2）募集要項（案）について

議題（3）指定管理者募集に係る告示（案）について

事務局より説明。

委員 12施設あるが、それぞれどのように使われてきたのか。  
B&G海洋センターの艇庫とはどのような施設か。  
三瀬と城島の12施設をまとめて指定管理の募集をする理由は。

事務局 体育施設条例や個別の条例に基づいて、使用目的や開館時間、開館期間等を個別に  
定めている。

三瀨・城島地域は隣接しており、久留米市との合併以前より結びつきの強い地域であった。これまでの5年間も12施設をまとめて指定管理しており、この12施設としては2回目の指定管理者募集ということになる。引き続き12施設をまとめて募集することで、一体的に運用することのスケールメリットがあると判断している。

委員 B&G 海洋センターなど歴史も含めて、なぜこのような名称なのか解説を求める。

事務局 合併前から、当時の三瀨町と B&G 財団との間で、プールや艇庫の助成を受けながら設立した経緯がある。B&G 海洋センター艇庫では、主にレジャー用・体験用としてカヌーを貸し出しており、年間で300～400名の利用がある。

⇒ 原案のとおり承認

#### 議題（4）指定管理者候補者選定要領（案）について

事務局より説明。

委員 それぞれの項目で配点に傾斜があるが、これについて説明を求める。

事務局 選定項目については市が定めるガイドラインの例を参考に設定している。  
その中でも、今回は体育施設として、特に利用者の満足度や利用者数の増加などを重点項目に定め、第2項目の「施設の効用の最大化」の配点を高くしている。

⇒ 原案のとおり承認

その他

次回委員会の日程は別途調整することとした。

— 第1回選定委員会 終了 —